

こまっ子

合唱発表会&3年生舞台発表（桃響祭文化の部）

今年は合唱発表会の本番前に、体育館で学年ごとのプレ発表会を行いました。保護者の皆様には大勢参加いただき、生徒たちの励みになりました。ありがとうございました。

18日の本番は、埴原先生を迎えて、桃源ホールで歌声を響かせました。私はいくつかの学校で合唱を聴いてきましたが、白根巨摩中の合唱は、その中でも特に大人っぽいと感じました。お互いの声を聴きながらハーモニーをつくるという合唱に対する取り組み姿勢があるのだと思います。是非、これからも大切にしてもらいたいところです。

そして、午後は体育館に戻って、各学年の学年合唱と延び延びになっていた3年生の舞台発表（桃響祭文化の部）がありました。さすがに、コロナ以前に白根巨摩中の演劇のすばらしさを目の前で見ていた3年生です。しっかりとしたテーマを持った演劇を見せてくれました。学年合唱の「さとうきび畑」と相まって、平和について考えさせられました。



強歩大会

走ることは辛いことです。しかも、強歩大会では、1時間～2時間も走り続けるのですから、長く苦しい自分との戦いとなります。それを分かっている挑戦し、やり遂げたときに感じる充実感こそが強歩大会の価値だと思います。参加したすべての生徒に敬意を表します。今年、何かの事情で参加できなかった人たちは、「次は」という気持ちを大切にしてください。

なお、この大会は、保護者の皆さんは勿論、地域の皆さんのあたたかいご協力により成り立っています。家族に中学生がいなくても、交通安全に協力していただいたり、声掛けをしていただいたりしています。私たちが思うより、地域の方たちは中学生を大事に思ってくれていると感じました。ありがとうございます。



男子スタート

県駅伝大会

11月7日に県総体駅伝競技の部が行われ、本校の代表として出場した駅伝部が、女子2位、男子6位の好成績をあげました。この大会に出場してくる人たちは、多くが走るのを得意としている

人たちです。ハイスピードのレースになることから、ゴール後に倒れこんでしまう選手が何人もいました。その中で、苦しさに打ち勝って襷をつないでくれた選手たちには大きな拍手を贈りたい。女子チームは12月5日の関東大会出場権を得たので、もう一度、その雄姿を見せてくれることを期待しています。



地域の方とともにあいさつ運動

11月第1週目の朝、いつも学校を支えていただいている青少年育成市民会議の皆さんを中心

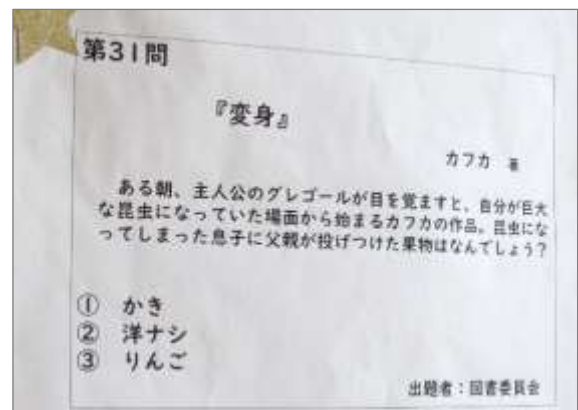


に、学校北門で「あいさつ運動」が行われました。登校の時間帯に合わせるということで、7時15分には来ていただき、爽やかな挨拶をかわしました。挨拶は急にはできるようにはなりませんね。普段からの習慣にしてしまうことが大切です。これからも「よく挨拶をしてくれる中学生」であってほしいです。

ブックヘルス Book & Health クエスト

いつもの年だと、保健委員会と図書委員会が、それぞれおもしろくてためになる企画(集会など)を行って来ていましたが、今年は、新型コロナの関係もあり、2つの委員会が合同で「Book & Health クエスト」という企画を行ってくれました。校舎のいたるところに本や健康に関わる問題が掲示されており、グループごとにこの問題に答えていき、正答の多い学級を表彰するというものです。

さて、優勝はどの学級？



問題のレベル、結構高いです (*_*);

ちょっと知ってほしい… 学校予算 *****

普段は、学校とお金はあまり関係ない感じがするかもしれませんが、学校もお金がなければやっていけません。白根巨摩中学校は「南アルプス市立」ですから、南アルプス市に入ってくる税金の一部をいただいて運営しています。この時期、来年度1年間に必要な金額を見積もって、市に要求します(予算要求)。白根巨摩中学校が1年間に使う金額は、社会体育で使う照明代なども含めて、およそ2000万円です。この中には先生方の給与(山梨県から支払われる分も多い)や校舎の大きな修理費、部活動の補助金などは含まれていませんので、実際にはもっとたくさんのお金が必要です。しかし、市にあるお金(収入)は限られていますので、私たちも節約できるところは節約して、必要なところできるだけたくさんのお金をかけられるようしなければなりません。例えば電気代。本校だけで1か月に20万円以上かかりますが、この中に、誰もいない教室のつけっぱなしの電気代が含まれていたらもったいないですよ。